

超スマート社会の時代を 国際的にリードする イノベティブ人材の育成

WASEDA
NEO
Smart SE

超スマート社会の実現 (Society 5.0) に向かうには、IoT・CPS・クラウドに代表されるシステム・プラットフォーム、ビッグデータ、人工知能の技術群を活用できることはもちろんのこと、ビジネス・社会ニーズに応じた必要なモノとサービスをきめ細やかに適応的かつ効率的に市場に提供できることが必要です。このようなスマートなシステム&サービス*の開発運用を通じて、価値創造を国際的にリード可能な人材育成を目指します。

*スマートシステム&サービス = ニーズに応じきめ細やかに必要なモノ・サービスを適応・効率的に提供する仕組み

スマートエスイープログラムの特長

本教育プログラムは、領域を超えた循環と総合的アプローチを特長としています。通信・物理、情報処理、アプリケーション、ビジネスの各領域を有機的につなぐ総合実践を通じて、新たな価値創造を推進するフルスタックかつビジネス×技術を扱う人材の育成を目指しています。

教育実践の概要

大学が得意な理論と企業の豊富なケーススタディを用いた実践的教育を参照モデルにより整理することで、ビジネスからセンサまでの全領域の体系的な学びを実現します。

共通例題の利用、システム&デザイン思考科目、プロジェクトベース学習、修了制作を通じ、領域を深めつつ技術群を組み合わせて価値を創造する実践力を養成します。

修了制作について

修了制作は、業務などで直面している実問題を持ち込み（連携組織などが提示する一般の課題やデモデータを用いることも可能）、マンツーマン指導で制作・研究を行い、学んだ様々な手法・ツールを総合的に活用できるようにしていきます。扱う問題の種類に応じて「事例調査」「適用実験」「実証評価」なども可能です。

修了制作をするにあたって、受講者のテーマに合わせて指導教員とのマッチングを図ります。指導者の大学にて対面で指導を受けるだけでなく、オンラインでの指導も可能です。指導教員は、スマートエスイープログラムの連携大学*に所属しています。扱う問題によっては希望次第でチームにより取り組む場合もあります。

*早稲田大学/茨城大学/群馬大学/東京学芸大学/東京工業大学/大阪大学/九州大学/北陸先端科学技術大学院大学/奈良先端科学技術大学院大学/工学院大学/東京工科大学/東洋大学/鶴見大学/情報・システム研究機構(国立情報学研究所)

受講資格

情報技術の実務経験を有し、モバイルコンピューティング推進コンソーシアム(MCPC) IoTシステム技術検定 中級相当をベースに本プログラムが扱う領域全体(AI・IoT・ビッグデータ・クラウドほか)の基礎知識を有すること(見込者は入門科目履修を必須としてプログラムの受講許可)

目指す人材像

スマートIoTシステム&サービスプロフェッショナル

AI・IoT・ビッグデータの各技術を深めたうえで領域を超えた価値創造をグローバルにリード可能な人材

$$= \text{フルスタック} + \text{専門性}$$

- 自分の専門は伸ばしつつ、各領域の主要知識や技術にも明るい「フルスタック+専門性」のある人材育成を目指しています。お互いが他の領域にも通じることで、ニーズに応じた必要なモノ・サービスを適応・効率的に、かつきめ細やかに提供する仕組みを構築できると考えます。
- 正規修了のカリキュラムを受講することで、MCPC IoTシステム技術検定 上級程度の知識を身に付けることができます。

目指す人物像 1



システムオペレーター
・品質アーキテクト

システム群から全体を構成、セキュリティを含む多面的品質評価、ビッグデータ分析を通じ改善

目指す人物像 2



組込み・IoT
プロフェッショナル

ビジネスやイノベーションを見据え、センサ群とクラウドを組み合わせたIoTシステムを設計構築

目指す人物像 3



クラウド・ビジネス
イノベーター

ビッグデータに対し人工知能を適用し未来を予測し、クラウド上での適応的なサービス提供や、ビジネスモデルのデザイン&検証をリード

Smart SE

